

WRAP 体験ワークショップはじめてのらっぷ

平成30年10月28日(日)に、「ぴあはうす・手と手」主催、「ワークサポートやまなみ」共催で、県西部初の取り組みとなる、WRAP体験ワークショップを開催しました。

WRAP(らっぷ)は日本語で言うと「元氣回復行動プラン」とされ、毎日元氣で豊かに暮らすために、自分で作る自分の取扱説明書と言われています。

県西部でもWRAPを広めたいという想いから、WRAPアドバンスレベル・ファシリテーター(進行役)として、日本ではWRAPの第一人者である「増川ねてる氏」にお越し頂きました。

WRAPの中で、リカバリーに大切な要素とされている5つのキーコンセプト「希望」「責任」「学ぶこと」「権利擁護」「サポート」をもとに、参加された方々がグループに分かれ協力し、6つの行動プラン「日常生活管理プラン」「引き金に対応するプラン」「注意サインに対応するプラン」「調子が悪くなってきたときのプラン」「クライシスプラン」「クライシスを脱したときのプラン」を作りました。

今回ワークショップ開催にあたって御案内したところ、高知市や鳴門市など遠方からお越し下さった方もあり、「今回のような場がこれから増え、たくさんの方それぞれのWRAPに触れられたら良いなと感じた」「参加して非常に良かったです。次も楽しみにしています」とのご意見を頂くことができました。

今後も、この様な繋がりを大切に地域に根差した活動を続けていきたいと思えます。



○みんなのプラン発表~♪

地域活動支援センター事業



防災学習&イオンモール徳島

平成30年10月21日(日)に、徳島県防災センターへ行きました。この日は年に一度のイベントが開催され、会場はたくさんの方で賑わっており、炊き出しの訓練や体験コーナーなど様々な催し物がありました。

短い時間の中でしたが、災害の恐ろしさ、備えの大切さを学ぶことができました。

その後は、イオンモール徳島に移動し、買い物や美味しい物を食べたりして、皆さん楽しいひと時を過ごされていました。



○人工呼吸器の方法や、災害体験に参加しました。

やまなみバレー応援団

平成30年11月18日(日)に、徳島市で行われた障がい者スポーツ大会に、やまなみバレーチームが出場する為、チームの応援団として16名が参加しました。

今回初めてのバレー観戦だったので、少し緊張されている様子もありましたが、試合が進むにつれ、メンバーへの声援も大きくなり、決勝戦ではみんなが一つになって応援をしていました。チームのメンバーも、みんなの声援が力になったと喜んでくれました。



頑張れ！
いけるよ！



○白熱した試合に、みなさん釘付け☆

徳島県精神障がい者スポーツ大会



平成30年11月18日(日)に、「平成30年度徳島県精神障がい者スポーツバレーボール競技大会」が開催されました。今大会の参加チームは計7チームで、2ブロックに分かれて予選があり、ブロックを勝ち進んだ4チームが、3位決定戦・決勝戦に進む流れとなっていました。チームやまなみは、第1試合目で鳴門と対戦、選手のサーブが次々と決まり、セット数2-0で勝利。第2試合目は清風ホワイティと対戦。1試合目の流れにのったまま、セット数2-0で決勝戦進出を決めました。

決勝戦では、清風ブラッキーと対戦。1セット目は、相手チームのサーブに苦戦し、セットを取られてしまいました。

2セット目では、序盤で差をつけられたものの、持ち前のチーム力で追い返しを見せましたが、最後まで流れを覆すことができず、惜しくも準優勝となりました。選手たちは2連覇を目指し、毎週厳しい練習を行ってきたので、悔しさも尚更だったと思います。

また来年に向けて気持ちを新たに、来年春に行われる中四国大会に向けて頑張りたいと思います。



↑がんばるぞ~!!オオ!! ↑表彰式授与式にて



↑みんなおめでとう☆

地域の皆さんと練習する事で、技術向上だけでなく、コミュニケーション力も学べた事に大きな意義があったと思います。サポートして頂いた皆様に、ご協力を感謝しています。

試合では、どのチームよりも一番チームワークが良かったと感じました。次の大会に向けて、さらにステップアップできる様に練習していきますので、今後とも応援の程よろしくお願ひします。

監督：藤川千賀子

クリスマス会



毎年恒例の『やまなみクリスマス会』を開催しました。

クリスマスらしく、華やかで豪華な料理をボランティアさんが用意してくださり、おいしくいただきました。

イベントでは、yuyu with eririさんにお越しいただき、クリスマスソング等を演奏していただいて、みんなで歌ったり踊ったり楽しく過ごすことができました。

その後の抽選会も盛り上がり、豪華景品を手に入れた方、惜しくも参加賞となった方も、楽しい思い出と景品を手笑顔で帰られました。



yuyu with eriri